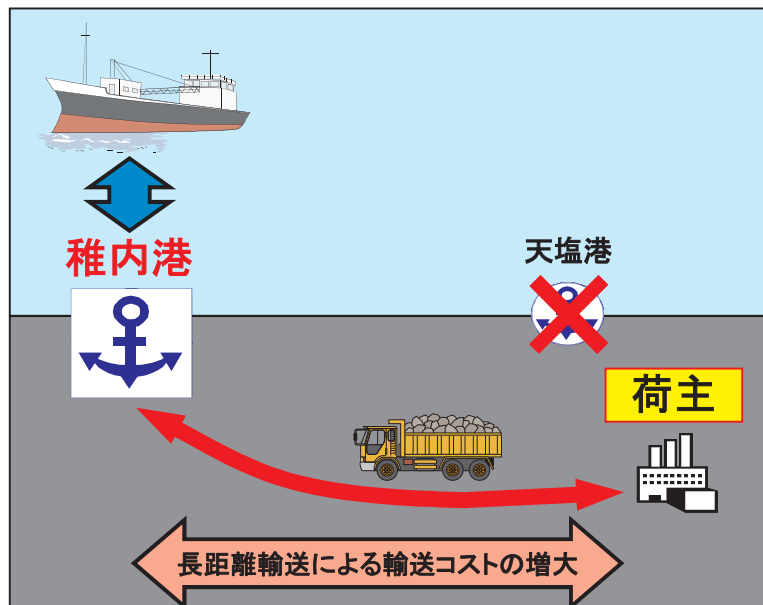


天塩港 本港地区 国内物流ターミナル整備事業 整備効果

陸上輸送コストの削減

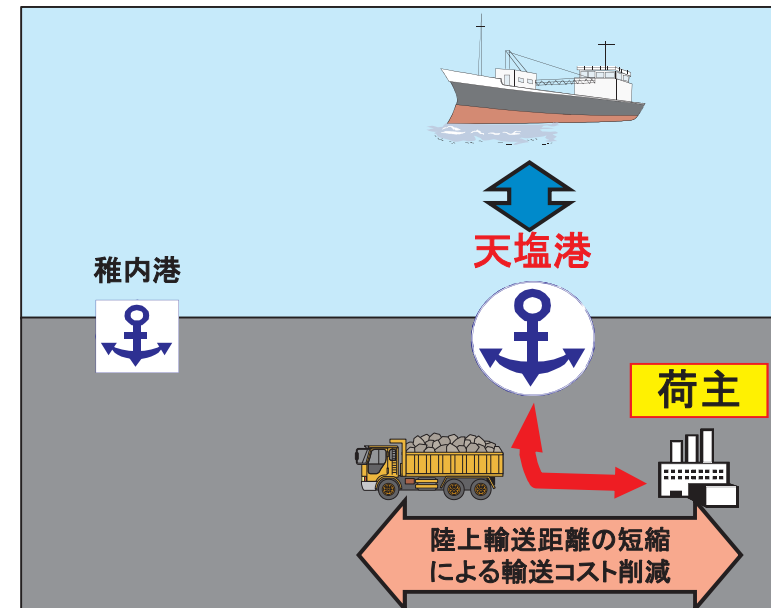
Without時

天塩港では、主要貨物である砂を取扱う物流岸壁が整備されていないため、非効率な貨物輸送を余儀なくされる。このため、代替港利用による陸上輸送距離の増大により、輸送コストが増加する。



With時

本整備事業の実施により、物流岸壁が整備され、代替港を利用した場合に増大する貨物の陸上輸送コストの削減が図られる。



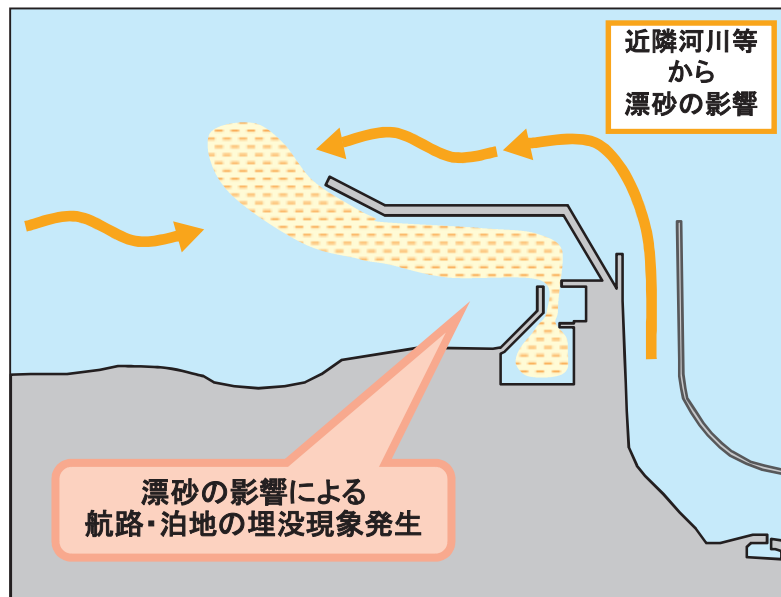
年間陸上輸送コスト削減便益 1,289百万円

天塩港 本港地区 国内物流ターミナル整備事業 整備効果

航路・泊地の維持浚渫費の削減

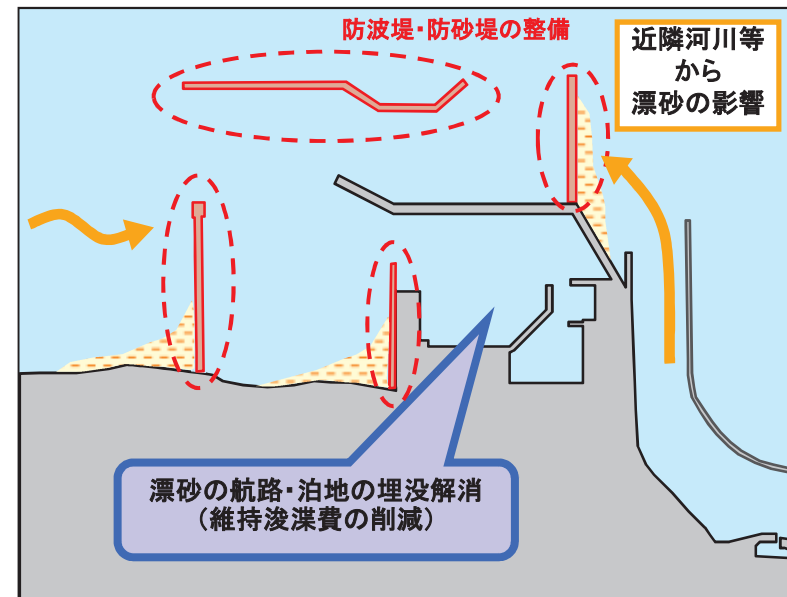
Without時

天塩港では、河口港という特性上、漂砂による航路埋没が著しい状況にあり、定期的な航路や泊地浚渫を余儀なくされるため、維持浚渫に要する費用が必要となる。



With時

本整備事業の実施により、防波堤や防砂堤が整備され、航路・泊地埋没を回避することが可能となり、維持浚渫に要するコストの削減が図られる。



年間維持浚渫費の削減便益 140百万円